

>> 土木技

Civil-CALS

Road-CALS

【工程表地域帳票 1】

使用説明書

ご使用の前に必ずこの「使用説明書」
をお読みの上、正しくお使い
ください。

本書をすぐに利用できるように保管し
てください。

はじめに

このたびは、「工程表作成システム」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。「工程表作成システム(ネットワーク式対応)」は、身近な提出書類を簡単な入力で作成できるシステムです。

本書は、本製品の基本的な操作手順や取り扱い方法について説明しています。本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。またお読みになった後は大切に保管してください。

ウェストフィールド 株式会社

*** 重 要 ***

- このソフトウェアおよびマニュアルの1部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- ソフトウェアは、コンピューター1台につき1セット購入が原則となっています。
- このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- 大切な文書やデータは、必ずコピー(複製)をとってください。お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生したりした場合、文書やデータが消失することがあります。
- お客様が本製品を使用して作成した文書やデータに関し、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障による障害、文書やデータの損失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書で扱う用語および操作方法について

本書では、Windows の標準的な用語および操作方法を使って説明しています。Windows を使用したことのない方はあらかじめ操作してみるか、あるいは「Microsoft Windows98/Me/2000/XP ファーストステップガイド」など Windows に添付されているマニュアル類を通読されることをおすすめします。

なお、「工程表作成システム」で使用される用語については、別冊「使用説明書」巻末の「用語の説明」をご参照願います。

Contents 目次

岡山県版.....	1
編集方法.....	1
工事名等の編集.....	1
工期の編集.....	2
計画に対する進捗グラフの編集.....	3
実施に対する進捗グラフの編集.....	4
バナナ曲線の編集.....	5
工種、種別、数量、所要日数の編集.....	6
予定金額工程、実施金額工程の編集.....	6
横バー、月別数量の編集.....	6
グラフの色の編集.....	7
仕様説明.....	9
一般.....	9
項目.....	10

岡山県版

編集方法

工事名等の編集

「工事名」シートをクリックします。



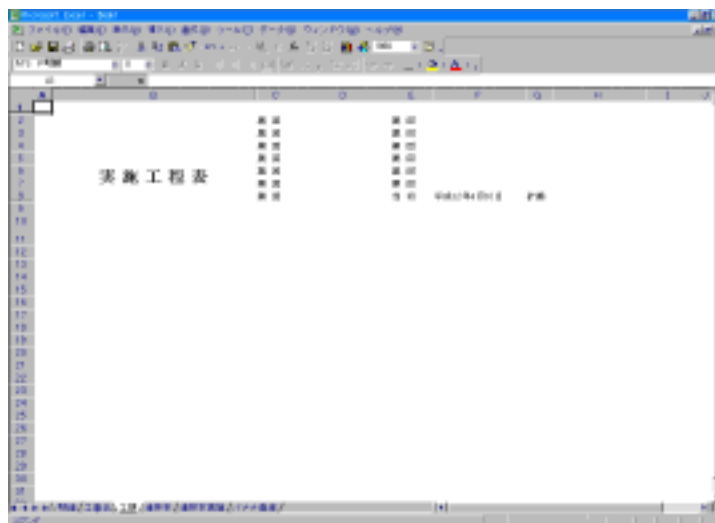
	工事名	種別	工種	数量	単位	単価	総量
1	工事名	指定工事	工 種	Plan 100 (00)	00	Plan 100 (00)	指定工事
2	工事費目	001	型 納	001	00	00	00
3	工事費目	指定工事	型 納	Plan 100 (00)	00	00	00

表示されたシート内の内容を変更します。

変更した内容が、「明細」シートに反映されます。

工期の編集

「工期」シートをクリックします。

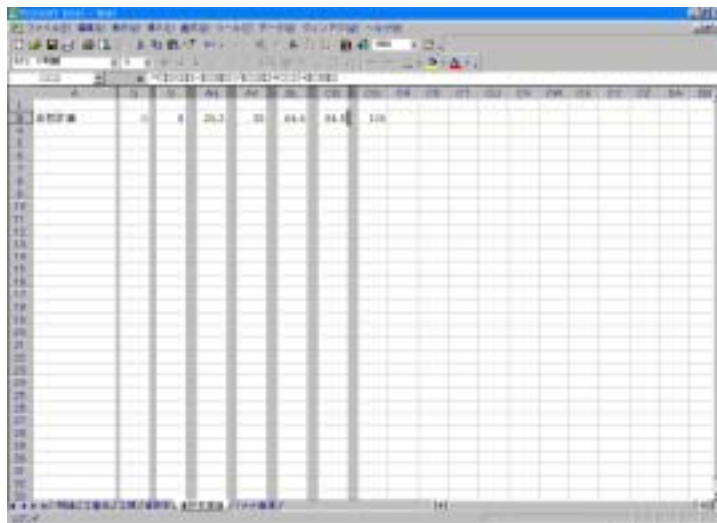


表示されたシート内の内容を変更します。

変更した内容が、「明細」シートに反映されます。

実施に対する進捗グラフの編集

「進捗率実施」シートをクリックします。



The screenshot shows a spreadsheet application window. The spreadsheet has a grid with columns labeled with months from 1 to 12. The first row contains numerical values: 20.2, 24.4, 24.4, and 100. The rest of the grid is empty.

実施入力した月まで分の進捗率を変更します。

変更した内容が、「明細」シートに反映されます。

補足

印刷設定で実施を選択していないと「進捗率実施」シートは存在しません。

バナナ曲線の編集

「バナナ曲線」シートをクリックします。

	A1	B1	C1	D1	E1	F1	G1	H1	I1	J1	K1	L1	M1	N1	O1	P1
サイズ 上限	8	10	18	22	28.8	35	45.5	55	62	65	68	71	73.5	74	75.5	77
サイズ 下限	5.4	7	7	8	11.2	15	19	23	24	24	25.5	27	27	28.5	29	29.5

上限、下限の行の内容を変更します。

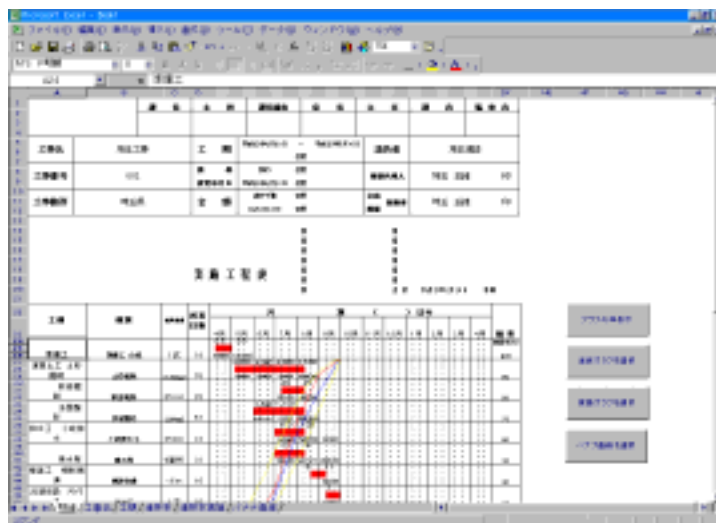
変更した内容が、「明細」シートに反映されます。

補足

全国2を使用していないと「バナナ曲線」シートは存在しません。

工種、種別、数量、所要日数の編集

直接、「明細」シートの内容を変更します。



The screenshot displays a Microsoft Excel spreadsheet titled 'MS-Excel - 明細'. The spreadsheet is divided into several sections. At the top, there are summary tables for '工種別' (Work Type) and '種別別' (Category). Below these, a large table titled '工事工程表' (Construction Schedule Table) is visible. This table has columns for '工種' (Work Type), '種別' (Category), '数量' (Quantity), and '所要日数' (Required Days). The table contains multiple rows of data, with some cells highlighted in red and blue. To the right of the main table, there are four buttons: 'グラフ非表示' (Hide Graph), 'グラフ表示' (Show Graph), '印刷' (Print), and '印刷範囲' (Print Range).

予定金額工程、実施金額工程の編集

直接、「明細」シートの内容を変更します。

横バー、月別数量の編集

「明細」シートの [グラフ非表示] ボタンをクリックします。

進捗グラフが非表示になります。

直接、「明細」シートの内容を変更します。

「明細」シートの [グラフ表示] ボタンをクリックします。

変更した内容が反映され、進捗グラフが表示されます。

グラフの色の編集

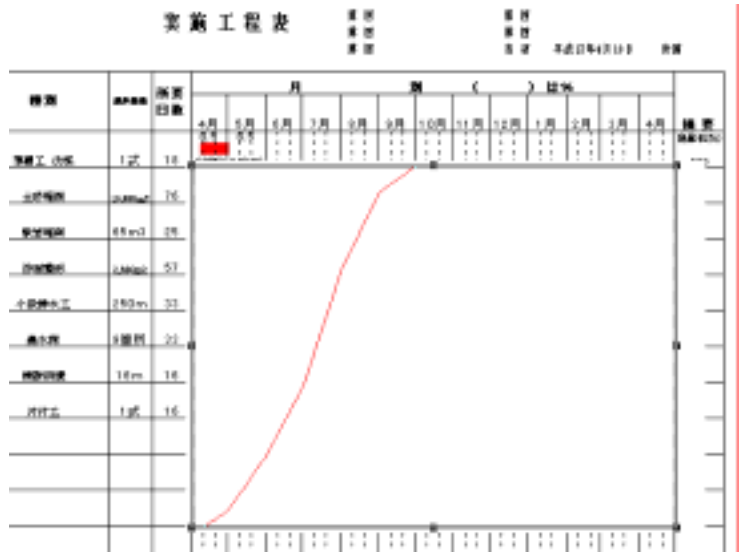
メニューバーから「ツール」「保護」「保護の解除」を選択し、シートの保護を解除します。



変更したいグラフの選択ボタンをクリックします。

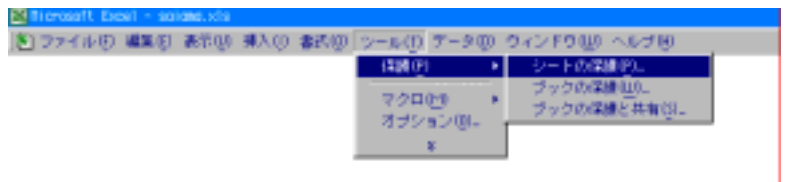


選択したグラフの色が編集できる状態になります。



グラフの色を変更します。

メニューバーから「ツール」「保護」「シートの保護」を選択し、シートを保護します。



仕様説明

一般

- 用紙サイズはA 4 縦で2 頁にはまたがりません。
- 帳表に出力される期間は13 ヶ月までとし、14 ヶ月目以降は無視（出力されない）されます。
- 行数は最小1 4 行で、1 頁に収まるように縮小します。
- 1 つの計画の横バーと数量、実施の数量と換算率を出力します。バーチャート印刷設定で複数の計画を選択したときは最終の変更計画を出力します。
- バーチャート印刷設定の内容で、カラー出力の色、出力チェックボックス以外の設定は無視されません。
- 数量の小数は3 桁固定にしません。
例) 1.300 は、1.3
- 横棒グラフの目盛は1 つのセルで2 日分とします。
- 横棒グラフが偶数日で始まる場合、横棒は1 日分左へ伸びます。
例) 横棒グラフが12 月10 日から始まる場合、Excel 帳表では12 月9 日から横棒が引かれます。
- 横棒グラフが奇数日で終わる場合、横棒は1 日分右へ伸びます。
例) 横棒グラフが12 月11 日で終わる場合、Excel 帳表では12 月12 日まで横棒が引かれます。
- 1 ヶ月の日数が奇数の場合、1 日増やして1 ヶ月分とします。
例) 1 ヶ月が31 日だった場合、1 日分増やして32 日としてセルを割り当てます。1 ヶ月が30 日だった場合はそのままです。
- バーチャート印刷設定画面で、出力形態が[白黒出力]になっていても、Excel 帳表ではカラー出力にします。
- 休日、長期休暇、空白期間の出力はしません。
- 工期開始日、工期終了日、変更実施日、変更指示日は出力しません。
- 明細の右下に横棒グラフの色の説明を出力します。
- 全国2 より呼ばれた時のみ、バナナ曲線を出力します。全国1 の時はバナナ曲線を出力しません。
- グラフの色はバーチャート印刷設定画面で設定されている色で出力します。
- 実施時の段落ち処理を行いますが、横棒グラフと同様、変更実施日が奇数日だった時には1 日分ずれます。
- 実施の進捗グラフが段落ちした時の、進捗グラフを結ぶ縦線は出力しません。
- バナナ曲線は出力する計画の工期間で判断して作成します。
- 計画も実施も出力選択されていなかった場合は、[Excel 出力] ボタンをクリックした時に、「出力する工程線を選んでください」とエラーメッセージを表示し、出力できません。（通常のバーチャート印刷と同じ動きです。）

項目

項目名	全国1
工事名	工事名
工期	当初計画の工期
工期 変更	出力する計画工期の至と当初計画工期の至が違うとき
請負者	請負者
工事番号	工事番号
工事場所	工事場所
契約日	当初計画の工期の自
変更年月日1	空白
変更年月日2	空白
現場代理人	現場代理人
金額	当初計画の請負金額
金額 変更1	出力する計画の請負金額と当初計画の請負金額が違うとき
金額 変更2	空白
技術者	現場代理人
当初 計画	当初計画の工期の自
第 回	空白
工種	工種
種別	種別
数量	数量と単位
所要日数	計画の日数（休日は含まない）
上段の数量	計画の月別数量を中央へ出力
中央の横バー	計画の工程
下段の数量	実施の月別数量を中央へ出力
下段の換算率	数量×100÷実施の月別数量で求めた率を小数点以下2桁に四捨五入する。 端数調整は行わない。
予定金額工程	各行ごとの請負金額（ 1 ） 数量と月別数量よりその月の金額が求まる。 （月別数量÷数量×請負金額）その月の縦計した値（千円以下切捨て） 最後の月は全体の請負金額 - 今までの予定金額で計算した値（端数調整を行う）
実施金額工程	各行ごとの請負金額（ 1 ） 数量と月別数量よりその月の金額が求まる。 （月別数量÷数量×請負金額）その月の縦計した値（千円以下切捨て） 予定金額工程のように最後の月の端数処理は行わない

- 1 各行ごとに金額を入力していなければ、全体の請負金額と各行の換算率より金額を求める。

$$\text{全体の請負金額} \times \text{換算率} \div 100$$

Windows98/Me/2000/XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他の会社名、製品名は、各会社の商標または登録商標です。本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

© (C) 2005 WESTFIELD CO.,LTD